

認知症の**早期発見・早期対応**が大切です！



認知症初期集中支援チーム

がサポートします

認知症は、どなたでも発症する可能性があります。認知症の予防を心がけることはもちろんですが、早期発見や早期対応が重要です。

大和高田市は、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、「認知症初期集中支援チーム」を地域包括支援センターに設置しました。

認知症に関して、大切な人やご自身の心配ごと、気がかりなことがありましたら、地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。

※初期…認知症の初期という意味ではなく、問題や悩みが起こってから早期に支援を開始するという意味です。

もしかしたら認知症かも？心配だけど、どうしたらいいのかわからない



認知症の症状が強くてどう対応したらいいのかわからない

Q 認知症初期集中支援チームとは？

本人や家族、民生委員、ケアマネジャーなどから相談を受け、認知症が疑われる人や認知症の人に、必要な支援を行い、自立した生活をサポートする専門職のチームです。

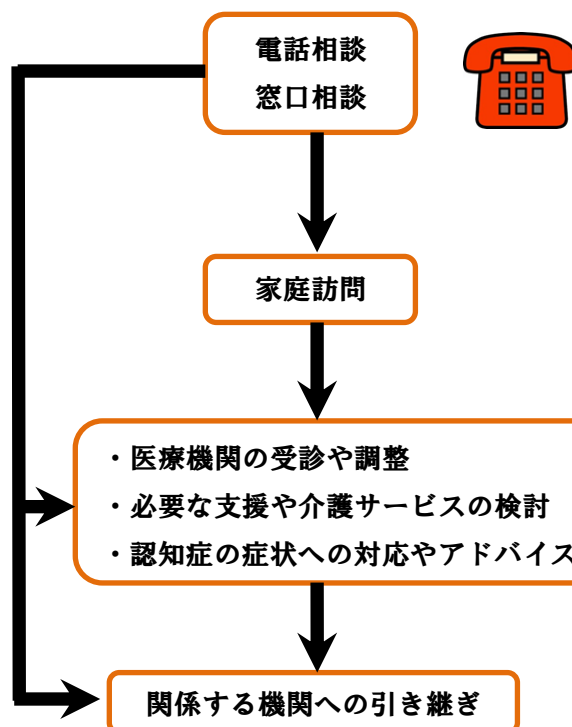
※専門職とは、医師、保健師、看護師、社会福祉士、介護福祉士などです。

Q どんな人が対象なの？

40歳以上で、自宅で生活している認知症やその疑いのある人で

- ・医療や介護のサービスを利用していない人、または中断している人
- ・医療や介護のサービスを利用しているが、認知症の症状が悪化して悩んでいる人
- ・認知症の確定診断を受けていない人

相談の流れ



【お問い合わせ】 大和高田市地域包括ケア推進課(地域包括支援センター)
電話:0745-22-1101 FAX:0745-24-1055